

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	火災訓練は定期的に行えているが、水害、地震等の災害に対する避難や対策が不十分である。	水害、地震などの災害時にスムーズな対応、対処ができる。	水害時の避難訓練、地震時の事故対策、その他水や食料品等の備蓄の確保。また、水害や地震が起こった際の被害状況をスタッフが認識する。	12ヶ月
2	33	看取りとは何か？という段階から、実際に看取りに入った場合、どのような思いを持って取り組んでいくべきかという理解と認識を深めたい。	看取りに対して敬遠することなく、前向きに取り組めるようになる。	看取りに対しての勉強会を行う。また、入居者の方との関わりの中で、本人の情報をしっかりと持っておけるようにする。今後本人との関わりの中で大切だと感じる内容をスタッフ同士共有したり、記録に残してみる。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。